

RIKCAD

Exterior garden lifestyle designer

ブラッシュアップ・システムアップ

機能紹介



RIK

RIKCAD

システムアップ

システムアップ機能は**システムプラン限定の配信機能**です。システムプランへの加入はRIKCAD最新版へのバージョンアップが必要です。

Exterior garden lifestyle designer

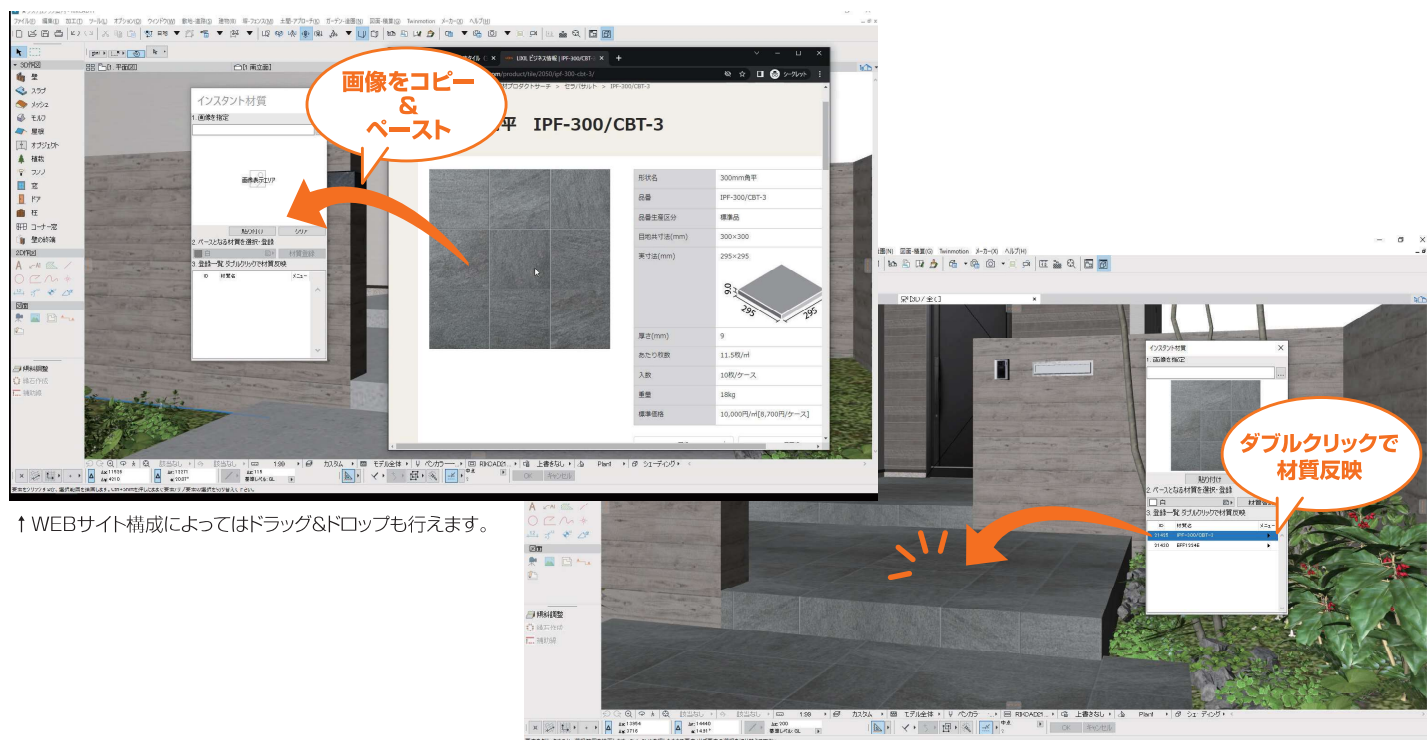
“システムアップ”とは、RIKCADの基本機能に加え、作業効率アップ、表現力アップのために開発された新機能のことです。『システムプラン』にご加入の方のみに配信いたします。さらなるクオリティアップのためにシステムアップ機能をぜひご活用ください。

2023年リリース

インスタント材質

材質画像を素早くRIKCADへ登録し、プランに反映することができます。ウェブページにある画像をコピー＆ペーストで適用するなど、直感的な操作が可能です。 ※登録する材質画像は継ぎ目のない画像がおすすめです。

メニュー「オプション」>「インスタント材質」



↑ WEBサイト構成によってはドラッグ&ドロップも行えます。

土量計算

従来の作図を行った後に、“造成前形状”を入力するだけで、搬入・搬出土量の計算ができるようになりました。もちろん、自社の「ほぐし率」「締固め率」をセットすることができます。



メニュー「敷地・道路」>「土量計算パレット」



解説動画▼



2023年リリース

コマンド検索

RIKCADの中にある様々な機能をキーワードで検索して実行できます。
使いたい機能を探す手間を省くことができ、作業を効率化します。

メニュー「ツール」>「コマンド検索」



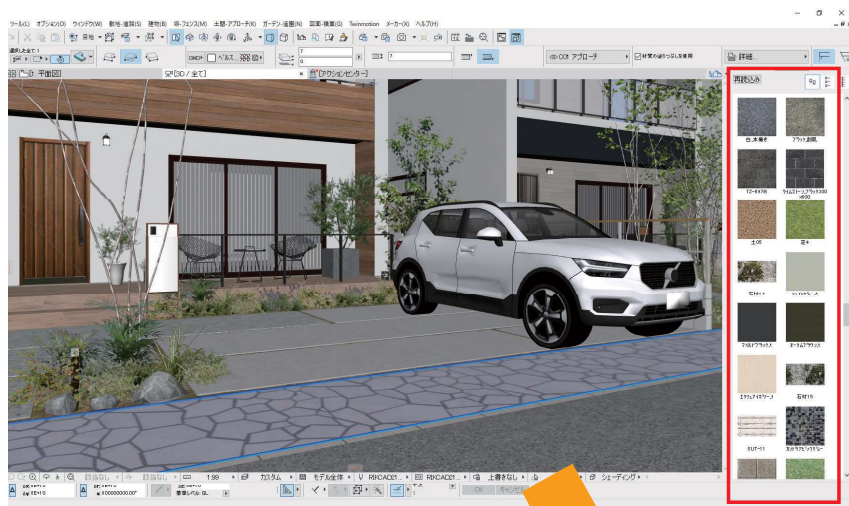
使いたい機能が
すぐに見つかる！



材料履歴パレット

2D/3D画面上に使用した材料の履歴を常駐させる事ができます。材料選択・変更における作業効率が向上します。

メニュー「ウィンドウ」>「パレット表示」>「材料履歴パレット」



過去に使った材料の履歴をドッキングパレットで
出しておくことができます。

解説動画▼



材料を変えたいものを図面上で選択して「材料履歴パレット」から材料をダブルクリックすると変更できます。
「スラブ」+「メッシュ」などのように別要素を同時に選択しても同じ材料を割り当てることができます。

RIKCAD

Exterior garden lifestyle designer

システムアップ

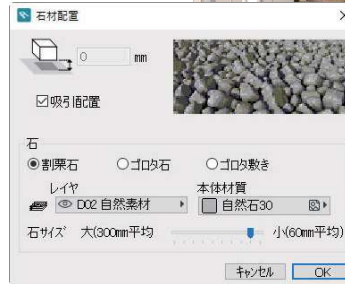
システムアップ機能は**システムプラン限定の配信機能**です。システムプランへの加入はRIKCAD最新版へのバージョンアップが必要です。

メニュー「ガーデン造園」>「石材配置」

石材配置

指定した範囲に様々な大きさの石をランダムに配置します。傾斜調整にも対応しているので勾配面や起伏面にも使用可能です。割栗石、ゴロタ石、ゴロタ石敷きのいずれかの形状を選択して配置します。

解説動画▼



照明On/Off一括変換

図面に配置された照明すべてのOn/Offの切替を一括で行う事が出来ます。また『レンズフレア』も一括で設定できるので、美しく演出効果のある夜パースが完成します。

▼レンズフレア使用例



メニュー「ツール」>「照明On/Off一括変換」



解説動画▼



植栽シート作成

図面上で配置した植栽の特徴(開花時期・お手入れ方法・特長)を記載した植栽提案シートがワンクリックで作成出来ます。付加価値を高める植栽提案資料としてお使い頂けます。

解説動画▼



メニュー「図面・積算」>「図面仕上げ」



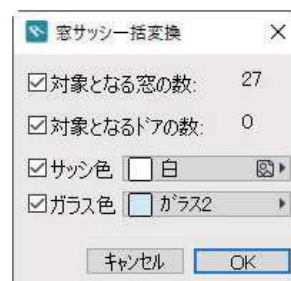
窓サッシ一括変換ツール

入力済の複数窓オブジェクトに割り当てられている「窓サッシカラー」「窓ガラス」を一括で変更できる機能です。

解説動画▼



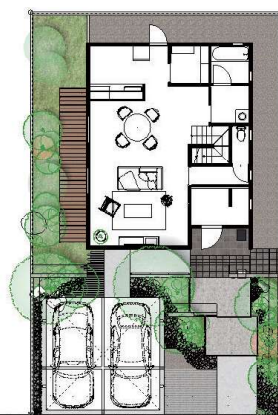
メニュー「建物」>「窓サッシ一括変換」



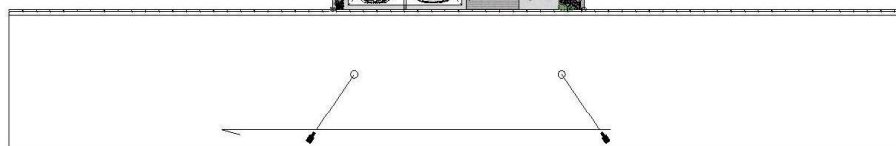
カメラ自動配置

パース作成の際に、レンダリングしたいアングルの方位を指定するだけで、カメラ(アングル)を2つ配置することができます。

解説動画▼



メニュー「ツール」>「カメラ自動配置」



敷地座標入力

各種「敷地座標」に合わせて、敷地を作成可能。原点調整/XY座標反転/CSV取込等、多彩な機能により煩雑な敷地入力をサポートします。

解説動画▼



メニュー「敷地-道路」>「敷地座標入力」

写真合成アシスタント

各ステップの指示に従って進むと写真合成パース作成時の写真(画像)サイズの調整が手間なくスピーディーにできるようになりました。

解説動画▼



メニュー「ウィンドウ」>「写真合成アシスタント」

RIKCAD

ブラッシュアップ

※プレミアムサポート、システムプラン加入の配信機能です。
配信機能には一部バージョンの制限がございます。

Exterior garden lifestyle designer

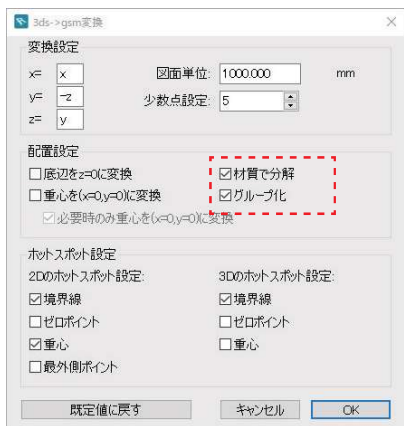
“ブラッシュアップ”とは、RIKCADの基本機能を拡張・改善した機能のことです。**プレミアムサポートおよびシステムプランにご加入の方に配信いたします**。操作性・効率性を高めたブラッシュアップ機能をぜひご活用ください。

3DSコンバーター拡張 2023年リリース RIKCAD11のみ

建築CAD建物データを材質別に分解して取り込みが行えるようになりました。

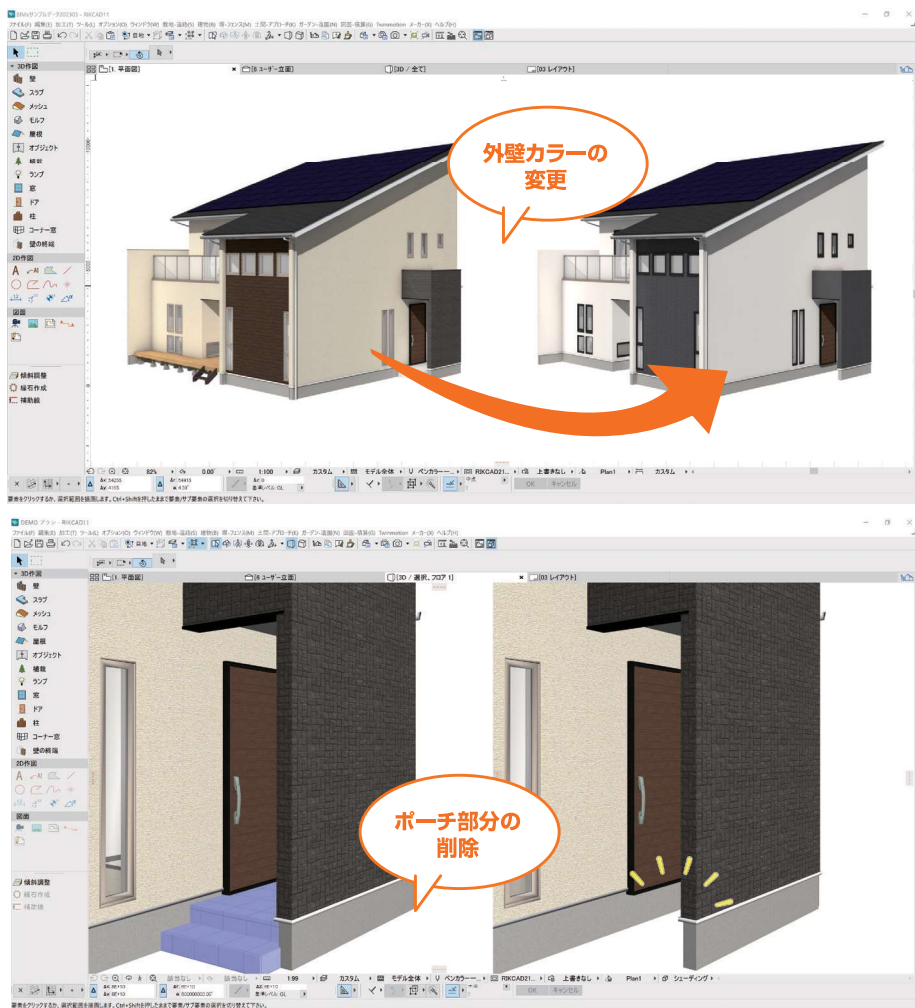
外壁カラーの変更、ポーチ、建物付帯物の削除が簡易に行えます。

メニュー「建物」>「3DSコンバーター」>「3DSオプション」



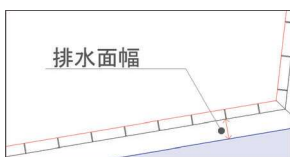
材質で分解チェック、グループ化チェックを推奨します。CAD画面に配置後に分解された3Dデータがグループ化された状態で、配置・移動がスムーズに行えます。CADメニューのグループ解除で分解された3Dデータを個別に修正・変更が行えます。

※材質分解は通常より変換時間を要します。ご了承下さい。

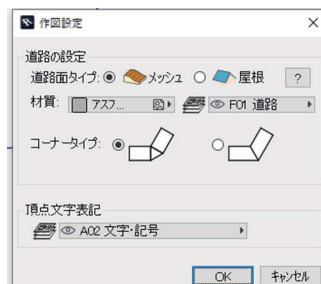


道路入力 RIKCAD8以上

作図設定の追加で排水面幅の設定やコーナータイプの選択が可能になりました。



「敷地境界」で「コンクリート縁石」選択時に「排水面幅」が設定可能。



道路面タイプ「メッシュ」「屋根」の選択と「コーナータイプ」の追加、「頂点文字表記」の別レイヤー設定可能。

ブラッシュアップ機能

RIKCAD7以上

ドアツール

メーカー製の玄関ドアを検索機能より検索・選択し、配置可能。実際の玄関ドアを配置する事でリアルな提案を実現。

植栽3Dカラー平面図

カラー平面図の植栽表現を追加。円形表示の他に3Dタイプの表現も選択可能になりました。

階段手摺りツール

「フェンス配置」ツールで階段の段差に合わせて手摺りを配置可能。始点・終点のオフセット値に「マイナス値」を入力可能し、柱の埋め具合を調整できます。

縁石作成 自動傾斜対応

「縁石作成時に傾斜調整を選択する事で、作成と同時に傾斜面への配置が可能になりました。

石積作成

石積作成の連続線入力が可能になりました。また、3Dの石サイズを2サイズ追加し、従来より小さい石での石積が作図できるようになりました。

建物間取り作成

間取り表現にグラデーションタイプを追加。間取り作成時に「グリッドスナップ」が選択可能になり、910モジュール・メートルモジュール等の作図が簡単に。

RIKCAD8以上

建物作成

建物壁のみ作図で基礎・1階・2階壁を同時に作成。基礎・1階・2階壁をバラバラに作図する作業が軽減されます。

レイヤーコントロール

「画面表示」「要素選択」「選択解除」の3つのボタンを追加。同一レイヤーのみの画面表示・選択が可能となり作業効率が向上します。

図面仕上げ

文字フォントやペンカラーといった、引出線の詳細な作図設定を行える機能を追加し、図面に合わせた作図を行う事が出来るようになります。

RIKCAD全バージョン

窓ツール

窓オブジェクトのガラス部分に12種類のガラス写真の中から好みの写真を選択し、割り当てを行う事ができるツールです。

ペンカラーセットの追加

平面図・立面図で植栽をカラーペンで表示するペンセットを追加。モノクロ図面の中にも、豊かな緑の表現を簡単に作成できるようになりました。

システムプラン・
プレミアムサポートに
ついての詳細はこちら⇒

